

NSTIMES 8月号

今現在、タンパク補充製剤、‘サンケンラクト’が院内で試用開始となっています！！



通常のタンパク質補充で良い場合にはサンケンラクトを添加して、蛋白摂取量を増やしましょう！

2009年 ASPEN/SCCM急性期栄養ガイドライン (F:補助療法) では、「熱傷、外傷、混合ICUの患者には、経腸栄養にグルタミンを追加することを考慮すべきである (Grade B)」とされています。グルタミンの追加投与は、在院日数、ICU滞在日数や死亡率を改善したと報告されています。投与量の目安は、0.3-0.5g/kg/dなので、体重50kgの患者さんであれば、15-25g/dとなり、グルタミンF 2-3袋相当となります。

これまで、透析中や褥瘡の患者さんで、たんぱく質増量目的でグルタミンFを使用されているケースがありましたが、グルタミンFは単一アミノ酸(L-グルタミン: 非必須アミノ酸)しか含まれないため、たんぱく質としてはバランスのとれた製品ではありません。また、価格も非常に高価です。

8月7日より試用開始となった「サンケンラクト」は、アミノ酸スコア100の良質たんぱく質が含まれています。

熱傷・外傷には「グルタミンF」、それ以外でたんぱく質を増やしたい場合は「サンケンラクト」と、上手に使い分けましょう。

※アミノ酸スコア
たんぱく質を体内で利用するには必須アミノ酸がバランスよく含まれている必要があり、それらが全て存在する場合にはスコアが100となる。

		サンケンラクト	グルタミンF
栄養素	単位	10g/包	26.5/包
エネルギー	kcal	38	80
たんぱく質	g	8	-
L-グルタミン	g	-	10
脂質	g	0.07	0
糖質	g	0.12	10
食物繊維	g	-	5
ビタミンA	µgRE	125	100
ビタミンD	µg	0.56	-
ビタミンE	mg	1	20
ビタミンB1	mg	0.23	-
ビタミンB2	mg	0.34	-
ビタミンB6	mg	0.14	-
ナイアシン	mgNE	4	-
パントテン酸	mg	0.67	-
葉酸	µg	27	-
ビタミンB12	µg	0.37	-
ビタミンC	mg	10	150
ナトリウム	mg	100	60
カリウム	mg	22.5	16
カルシウム	mg	7.6	-
リン	mg	29	5
鉄	mg	0.12	-
銅	mg	0.27	-
亜鉛	mg	3	5
セレン	µg	-	50
クロム	µg	-	50
溶解方法		水またはぬるま湯50～100mlに溶解。経口摂取の場合は、牛乳・ジュース・副食等に混ぜて使用可。	水またはぬるま湯100～300mlに溶解
適応		たんぱく質増量	外傷、熱傷などの高度侵襲時
市販価格	円	130	400

講演会予定

	77回 NCM	スタッフ勉強会	78回 NCM
日時	8/23 18時から	9/19 18時から	9/27 18時から
場所	会議室10	2階和室	会議室10
講師	薬剤部西岡和子主査	東別府直紀	総合診療部西岡弘晶部長
テーマ	静脈栄養について	栄養療法のリスクマネジメントについて	「水と電解質の基本の基本 ～何故その輸液を選ぶのですか?～」